

第1 監査の概要

1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

- (1) 監査対象機関：県土整備部及び建築都市部の出先機関15機関
- (2) 監査対象期間：平成28年度
- (3) 監査実施期間：平成29年5月9日～平成29年6月22日
監査対象機関ごとの監査実施日は、次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
福岡県土整備事務所	平成29年6月13日～平成29年6月16日
久留米県土整備事務所	平成29年5月9日～平成29年5月11日
南筑後県土整備事務所	平成29年5月30日～平成29年6月2日
直方県土整備事務所	平成29年6月20日～平成29年6月22日
京築県土整備事務所	平成29年6月6日～平成29年6月8日
朝倉県土整備事務所	平成29年5月23日～平成29年5月25日
八女県土整備事務所	平成29年5月17日～平成29年5月19日
北九州県土整備事務所	平成29年5月16日～平成29年5月19日
田川県土整備事務所	平成29年6月6日～平成29年6月8日
飯塚県土整備事務所	平成29年5月23日～平成29年5月25日
那珂県土整備事務所	平成29年5月9日～平成29年5月11日
五ヶ山ダム建設事務所	平成29年6月15日～平成29年6月16日
伊良原ダム建設事務所	平成29年6月1日～平成29年6月2日
荻田港務所	平成29年5月30日～平成29年5月31日
流域下水道事務所	平成29年6月13日～平成29年6月14日

2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に配慮して執行されているかに意を用いて実施した。

3 監査の範囲

- (1) 収入
使用料及び手数料、受託事業収入、負担金収入等の調定及び収入の状況、現金領収証の取扱い及び払込みの状況、保管現金（緊急用前渡資金等）の状況、債権の管理状況、収入未済解消の取組状況、証紙収入の消印状況及び金額の確認
- (2) 支出
報償費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料等の執行状況
- (3) 人件費
報酬及び賃金の執行状況、通勤手当（変更分）の認定及び支給状況
- (4) 契約
契約締結及び履行確認の状況
- (5) 公有財産
土地、建物、工作物、樹木等の管理状況

- (6) 物品
取得、管理及び処分状況
- (7) 工事
設計積算及び施工等状況
- (8) 用地
設計積算及び履行確認検査等状況

第2 監査の結果

今回の監査の結果、財務に関する事務は下記事項を除き、調査した範囲において適正に執行されていた。

- 1 指摘事項（是正又は改善等を要し、著しく適正又は妥当性を欠くもの）
指摘事項に該当するものは、次のとおりである。

対象機関名	調査区分	件数	説明
福岡県土整備事務所	収入	1	河川堤防占使用料において、調定が遅延していた。
直方県土整備事務所	契約	1	工事請負費において、契約変更等定められた手続が行われていなかった。
	工事	2	砂防堰堤工事において、埋戻し工の単価を誤ったため、積算過大となっていた。
舗装補修工事において、単価適用世代を誤ったため、積算過小となっていた。			
計		4件	

- 2 注意事項（是正又は改善等を要し、適正又は妥当性を欠くもの）
注意事項に該当するものは、次のとおりである。

対象部局名	調査区分	件数	説明
県土整備部	補償	1	物件移転等補償のうち借家人補償金の算定において、積算過小となっていた。
計		1件	